



令和4年度

浦添市まちづくりアカデミー

# 事業報告書

令和5年2月

主 催:浦添市 市民部 市民協働・男女共同参画課  
受 託:特定非営利活動法人シンコペーション

～ 目次 ～

1 浦添市まちづくりアカデミー概要と実施状況 .....	1
2 目標の達成状況 .....	2
3 講座の記録 .....	4～37

[参考資料]

1 受講者募集チラシ及び講座内容・日程 .....	38
2 浦添市まちづくりアカデミー実施要綱 .....	40
3 令和4年度浦添市まちづくりアカデミー定期講座実施要領 .....	43

---

※本報告書は、受託団体 特定非営利活動法人シンコーの事業完了報告書を  
基に、当課にて一部加筆・修正を加えたものです。

# 1 浦添市まちづくりアカデミー概要と実施状況

## (1) 概要

本市では、平成30年3月に策定した第四次浦添市まちづくり生涯推進基本計画において、『まちづくり協働』による『共生・循環型社会』の実現」を取組方針として掲げ、『てだこ市民大学』の拡充と講座の充実」を取組内容の一つとした。

平成30年度、「てだこ市民大学」における10年間の実績を踏まえ、まちづくり協働に必要な知識及び手法を実践的に学ぶ「大学院」について検討した結果、令和元年度に「浦添市まちづくりアカデミー」を開設することとなった。

令和3年度より事業の民間委託を実施し、令和4年度は「特定非営利活動法人シンコペーション」の受託により、本市と協働で開催した。

## (2) 実施状況

### 【目的】

まちづくり生涯学習と市民協働の推進を図るため、市民が市民協働に対する理解をより深め、その取組に必要な知識及び手法並びにその実践についてともに学ぶ

### 【期間及び講座数】

令和4年8月25日から12月7日まで（全8回）

### 【対象者】

本市のまちづくり生涯学習及び市民協働に関心のある者。

市外在住の場合、本市のまちづくりに取り組む意欲のある者。

### 【定員及び受講人数】

定員30名に対し23名の申込。20代から60代の幅広い年代の方が参加した。

### 【受講者の年代別人数及び平均年齢】

年代	20代	30代	40代	50代	60代	合計	平均年齢
人数	2	6	5	7	3	23	46.3歳

(単位：人)

開講式での市長とのトークセッション、第2回講座、第3回講座では、実際に市民協働の活動をしている個人、団体、企業（法人）、行政の話聞き、市民協働とはどういうものかを学び、活動についてのイメージづくりを行った。

第4回講座ではイベント体験に向けてワークショップを行い、受講者の興味・関心のあること、持っている資源、ネットワークを利用した内容で開催することを決定した。

講座がない期間は、SNSを用いて連絡を取り合い、受講者各自ができる準備を行うことで、第5回講座での直前準備につなげることができた。また、準備と並行して様々な

活動を知ること、受講者の申し出によりハロウィンに向けたお菓子のフードドライブを実施するなど、受講者同士の協働活動や意識の向上が始まっていた。

第6回講座のイベント体験では、受講者の積極的な関わりがあり、前日準備から片付けまでスムーズに行うことができた。また、受講者の勤務先のご協力により、会場の提供および社内でのフードドライブを実施していただき、企業との協働にもつながった。多くの来場者から好評をいただき、受講者は市民協働の達成感を得ることができた。

第7回講座ではイベント振り返りを行い、受講者同士で良かった点、改善点を共有した。また、まちづくりプラン助成金交付事業とリンクさせたことにより、今後の市民協働への意欲につながった。

閉講式では、本事業全体の振り返りと、本市の市民協働への取り組みについて説明を行った。受講証書授与とともに受講者それぞれの背景や思いが汲み取れる言葉によって全員の決意表明を行い、本講座のテーマである「人と地域とゆるやかにつながる」を確認し終了した。

## 2 目標の達成状況

### 【テーマ】

人と地域と、ゆるやかにつながる

地域の課題に気づき、共有する方法を学び、周りを巻き込みながらゆるやかに地域とつながる「まちづくり協働人材」を目指す。

### 【成果目標】

- ①受講者が地域の課題を自らの問題として捉えることができるようになること
- ②受講者が協働によるまちづくりにゆるやかに関わること
- ③まちづくり協働を理解し取り組む市民等がゆるやかにつながり合うこと

受講者のアンケートより、講座を通して社会課題に対して活動する人々の姿に刺激を受けたことが伺える。開講当初は「すごい活動をしている人がいる」と感じている受講者も、回を重ね、イベントを経験することで、たくさんの人とつながることで自分も協働者になれる事に気づくことができた。

アカデミー受講期間中に7割以上の受講者が市民活動を行っていることから、講座を通して活動意欲が高まっていることの表れであり、全講座終了時には、受講者の多くが、今後も「主体的、積極的に市民協働に関わりたい」と考えている。さらに、「情報収集や勉強をしたい」と生涯学習への意欲も感じられる。

まちづくりプランへの応募には消極的な受講者が多くみられたが、イベントの振り返りやまちづくりプランへの応募方法の説明で応募意欲も高まり、8割程が何らかの形で応募したいと考えるように変化した。

講座開催中や閉講式の後などに、講師や自分の活動に関わりがありそうな受講者に積極的に声をかけたり、立ち上がった SNS のグループを継続したりと、今後もつながり合うことが期待される。

以上のことから、今回の浦添市まちづくりアカデミーの目標は概ね達成できたと考える。

〔業務委託仕様書 成果指標の達成状況〕

項目	指標	結果	達成率
①受講者数（最終値）	25 名	23 名	92%
②まちづくりプラン助成金交付事業への応募検討 受講者数	受講者数（最終値）の五分の一程度	13 名	283%
③定期講座以外での市民活動の実施または参加 受講者数	受講者数（最終値）の二分の一程度	11 名	96%
④受講満足度	80%	93%	116%
⑤今後のまちづくり協働への意欲度	80%	100%	125%

※②～⑤受託団体実施のアンケートより（n=15）

### 3 講座の記録

#### 令和4年度浦添市まちづくりアカデミー 講座一覧

回	日時	内容	講師等	参加人数
1	8/25 (木) 19:00~21:00	開講式 トークセッション ～哲治の部屋 in アカデミー～ 「次世代につなぐ ひとつづくり まちづくり」	トークセッション 松本哲治市長 (浦添市まちづくりアカデミー学長) 平敷雅氏 (沖縄 VONS レオクラブ・学生団体 VONS) 池原千佳子 (特定非営利活動法人シンコペーション)	27名 (受講者 15名、公開講座参加者 5名、その他 7名)
2	9/7 (水) 19:00~21:00	～市民協働とは?～ 「社会課題解決のために」 すでに協働活動を実践されている方々の生の声を聞き、協働が身近なものであることを学ぶ。	松島朝也氏 (コロナに負けるな!いきなりプロジェクト実行委員長) 脇詞音氏・池田茉奈氏 (学生団体 VONS) ゴージャス理枝氏 (女性を元気にする会代表・那覇市民協働大使) 奥平智子氏 (フードバンクセカンドハーベスト代表理事)	20名 (受講者 17名、登壇者関係者 3名)
3	9/21 (水) 19:00~21:00	～企業・行政の協働事例～ 企業・行政も社会課題解決のために動いている! プロボノ、CSR そして ICT の力を活かした協働を学ぶ。	村野勝子氏 (株式会社オーディフ代表取締役社長) 力宗 寛行 氏 (沖縄日立ネットワークシステムズ) 川島淳氏・島袋若奈氏 (浦添市市民部男女共同参画課) 池原千佳子 (特定非営利活動法人シンコペーション)	17名
4	10/5 (水) 19:00~21:00	市民協働をデザインする イベントのプランを立てよう	自分たちのできることを考え、市民協働のイベントを考える	12名
5	11/2 (水) 19:00~21:00	イベントに向けての実践活動	イベントを実行するための計画を作成する	14名
6	11/6 (日) 11:00~15:00	イベント開催 「地域を元気に!みんなで一緒にちむどんどん」	受講生が企画したイベントの実施 場所: サンエーパルコシティ Lounge-T	190名 (受講者 18名、スタッフ 3名、来場者 169名)
7	11/16 (水) 19:00~21:00	まとめのワークショップ	イベントを振り返り、今後の活動について議論する	11名
8	12/7 (水) 19:00~21:00	発表と閉講式	年間成果と次年度に向けて決意表明を行う	14名

令和4年度浦添市まちづくりアカデミー 講座報告書

第1回講座	
日時	令和4年8月25日(木) 19:00~21:00
テーマ	開講式 トークセッション~哲治の部屋 in アカデミー~ 「次世代につなぐ ひとづくり まちづくり」
講師	松本哲治市長(浦添市まちづくりアカデミー学長) 平敷 雅氏(沖縄 VONS レオクラブ・学生団体 VONS) 池原千佳子(特定非営利活動法人シンコペーション 代表)
会場	浦添市市民協働・男女協働参画ハーモニーセンターホール
参加人数	アカデミー受講者:15名 公開講座参加者:5名 行政:7名
講座内容 (概要)	<p>開講式及びトークセッションは、公開講座として行った。</p> <p>トークセッション</p> <p>平敷氏</p> <p>2020年アメリカ留学中に、新型コロナ感染拡大のため、留学が中断となり帰国した。コロナ禍で沖縄の子どもたちが食べるものがないという状況を見聞きし、アメリカ留学中に目にしたフードドネーション活動を実施するための団体を立ち上げることを思いついた。活動を始めるには大きな壁があり、軌道に乗せるために、周りの多くの大人や那覇市役所の方、市民協働大使の方々にサポートしてもらうことができた。学生がもっと気軽にボランティア活動できるよう、手続きの簡素化や企業の協力があるといい。今後は、高校生が自分たちで企画して活動できるような仕組みづくりに取り組んでいきたい。</p> <p>池原</p> <p>特定非営利活動法人シンコペーションでは、こども食堂や食糧支援のボランティア、本物の音楽に触れさせる体験、児童センターで様々な体験を通じた健全育成のほか、大人の生涯学習などを行っている。たくさんの方からの支援があり、その支援・思いを子どもたちにつなげている。同じ思いを持った人たちとの心のつながりが、活動を継続する支えとなっている。</p> <p>松本市長</p> <p>アメリカでは遊びに行く感覚で子どもの頃からボランティアをする環境がある。日本では学生と企業をつなぐ大人の存在が活動を円滑に行う方法の一つではないか。まちづくりにはいろいろあるが、行政も職員それぞれがまちづくり協働の意識をもって仕事にあたると最高であるように、市民が楽しそうなまちをめざすと皆が幸せになれるのではないか。</p> <p>三者の話から、活動をする中での壁を乗り越えたり、継続したりするために</p>

	<p>は、人と人とのつながりが大切であり、楽しく活動していくことが、更に活動を広げることができるということを伝えることができた。</p>
<p>参加者の声</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても良かったです。フランクにボランティアを楽しんでいるのを見聞きして、頼もしく感じました。お互いに頑張っていきましょう。</li> <li>・「まちづくり」の中で自分たちに何ができるのか？何をすべきか改めて考えさせられました。</li> <li>・学生さんの熱いエネルギー、パワーをひしひしと感じました。雅さんの行動力がとても素晴らしく私たち大人も頑張っていけないなあと思いました。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(一部抜粋)</p>
<p>写真</p>	

## 浦添市まちづくりアカデミー 第1回講座 アンケート

日時：令和4年8月25日（木） 19：00～21：00

場所：浦添市市民協働・男女共同参画ハーモニーセンター

### 1. 属性

まちづくりアカデミー受講者 13件

公開講座参加者 4件

### 2. お住まい

浦添市 13件 浦添市以外（4件 八重瀬町・中城村・西原町・那覇市）

### 3. 年齢

10代	20代	30代	40代	50代	60代以上
0	1	2	5	5	4

### 4. 講座について

満足	やや満足	やや不満	不満
16 (94%)	1 (6%)	0	0

### 5. あなたの市民協働のイメージはどのようなものですか

- ・一人一人ができることをささげていく
- ・地域を育てていきたい
- ・多様な主体が同じ目的を持ってそれぞれの特性を活かし、補い合いながら協力すること。チームになること。
- ・地域での人のつながりの中でお互いに協働することで人材、地域を作り上げる。
- ・ボランティア・社会貢献
- ・気軽なようでとても難しい。難しいようで気軽なもの。
- ・強いおもいをもった仲間が集まり活動する。
- ・市民目線で市民の課題を解決していく姿
- ・人、地域、行政などがゆるやかにつながれているイメージ。
- ・地域で活動している方々が地域課題を解決する」話し合いの場
- ・那覇市でやっているもののようなイメージ（なは協働大使でもあります何故か・・・）
- ・初めよくわからなかったが、お話を伺ううちに、皆が意識高く取り組めば素晴らしい活動になると思いました。
- ・いちゃりばチャョーデー
- ・市民協働←少し硬く感じます。 実際に何をしたいのか思い踏みとどまってしまう。
- ・市民と行政が共に地域の課題に取り組む。難しいイメージ
- ・行政と市民と一緒に課題に取り組む。言葉だけだと難しい感じ。

6. 今日の話聞いてあなたにできそうだったことはどんなことですか
- ・小さなことですが、人と人を紹介したり、支えていく
  - ・今やっている 子ども食堂を少しずつ広げていける。ボランティアを育てていくために。
  - ・学生と協働していくこと その接点を作ること。
  - ・大学生のボランティア活動を通して社会協働参加する話を聞き楽しく食糧支援とかできそうですね。
  - ・活動を広げる。単作り
  - ・できることは何だろうと思いました。
  - ・近所の高校生とボランティアについて話してみたいと思いました。
  - ・私に何ができるか？模索したいと思います。
  - ・現在子ども達と関わる仕事をしていますが、様々な方の活動を伺いながら、コロナの中での活動を考えていきたいです。
  - ・自分なりにフードドライブに参加していきたいです。
  - ・つなげる
  - ・人に伝えていく
  - ・何ができるのか、まだ模索中です。2回目、3回目と参加していく中で、小さなことでも何ができるか見つけたいと思います。
  - ・私たち団体が取り組んでいることを下の世代に繋げていくこと。これからの講座を通して様々な立場の方の話を参考に自分にできることを考えて取り組んでいきたい。

7. ご意見・ご感想など

- ・すごく良かったです。学ぶことが多かったです。
- ・若者の気持ちを聞いて良かった。
- ・人と地域の緩やかなつながりが感じられた。
- ・シンクペーション（池原さん、屋良さん）の活動を知れて良かったです。
- ・雅さん、松本市長、池原さんとの3人のかけあいが面白かったです。ありがとうございます。
- ・とても良かったです。フランクにボランティアを楽しんで行ってるのを見聞きして頼もしく感じました。お互いに頑張っていきましょう
- ・アカデミー受講者の皆様とコミュニケーションをはかりたい。
- ・元気になりました。楽しいお話やすごいなーと思うことがたくさんありました。
- ・刺激を受けてチムドンドンしました。
- ・後半大変おもしろかったです。「まちづくり」の中で自分たちに何ができるのか？何をすべきか改めて考えさせられました。
- ・若い子が立ち上げるという勇気行動力に感動 パワーもらいました。
- ・本日は素晴らしい会をありがとうございました。熱くたぎる思い受け取りました。
- ・次回参加がとても楽しみです。
- ・学生さんの熱いエネルギー、パワーをひしひしと感じました。雅さんの行動力がとても素晴らしく私たち大人も頑張っていけないといけないなあと感じました。
- ・雅さんの“まずやってみよう”精神がとても素晴らしいと感じました。私もまだ動くことが怖いと感じることが多いですが、“まず一歩”踏み出してみようと思います。今日は貴重なお話が聞いて良かったです。ありがとうございます。

令和4年度浦添市まちづくりアカデミー 講座報告書

第2回講座	
日時	令和4年9月7日(水) 19:00~21:00
テーマ	市民協働とは？ 「社会課題解決のために」すでに協働活動を実践されている方々の生の声を聞き、協働が身近なものであることを学ぶ
講師	松島朝也氏(コロナに負けるな!いきなりプロジェクト実行委員長) 脇詞音氏・池田茉奈氏(沖縄 VONS レオクラブ・学生団体 VONS) 奥平智子氏(特定非営利活動法人フードバンクセカンドハーベスト沖縄代表理事) ゴージャス理枝氏(女性を元気にする会代表・那覇市民協働大使)
会場	浦添市市民協働・男女協働参画ハーモニーセンターホール
参加人数	アカデミー受講者:17名 登壇者関係者:3名
講座内容 (概要)	市民協働活動を実践している4団体・5氏から話を聞いた。 松島氏 新型コロナウイルス蔓延により、生活が大変になっている人が身近に増え、何とかしたいという思いから食糧支援活動を開始した。原資はゼロの状態からスタート。口コミや、共催のシンクセッションと付き合いのある支援団体、企業、個人から助けてもらい集めた。全10回の活動で、のべ2019名に支援することができた。行政や社協と連携し聞き取りを行うことで、さらなる支援へつなげることもできた。多くの方の協働で活動を行うことができた。 脇氏・池田氏 平敷氏(前回登壇者)の熱い想いに賛同した県費留学生同期や学生たちによりフードドライブ活動をスタートした。学業をしながらの活動は、企業との打ち合わせ時間や活動場所の確保など多くの困難がある。学生がボランティアをすることに、社会にもっと理解があるといい。現在はフードドライブ活動以外にも、学習支援や子どもたちの交流イベント、SDGs学習会など、子どもたちを育む活動も行っている。大人だけでなく、学生も一緒にSDGsの17番目の目標である「パートナーシップで目標を達成しよう」を実現していくことが大切だと考える。 奥平氏 テレビで、日本初のフードバンク団体セカンド・ハーベストの活動を見たことをきっかけに活動を開始した。「もったいないをありがとうへ」をスローガンに、食品企業や生産者等または個人などから無償で提供された食品を、沖縄県内で食品を必要とする個人世帯へ支援窓口や施設団体を通して無償で提供する活動を行っている。沖縄県労働者福祉基金協会と連携し、活動を手伝ってもらうことで、就労体験場所を提供することができている。預かった食品を使っただけの方へ安心して届ける役割も担っている。活動を知った企業が長年社内でフードドライブをして提供してくださるなど、ゆる

やかに長くつながることができている。協働での活動には、SDGsの目指すゴール17番目の「パートナーシップで目標を達成する」ことが一番大切だと考えている。

ゴージャス氏

「食料支援で繋がる困窮世帯！負の連鎖を断ち切り一歩前進」

生活に追われる母親にワンコインで「美」を提供するイベントを開催したことをきっかけに、困窮世帯のいろいろな声が届くようになってきた。様々な協力により、イベントは無料で行えるようになり、イベント会場で行ったフードライブにはたくさんの食糧を提供してもらえた。次第に個人的にSOSが届くようになり、個別の食糧支援活動をするようになった。コロナ禍でその数は急増している。支援時の個別の聞き取りを特にだいにしている、必要な場合はすぐに行政や関係機関につなげている。食糧支援はつながるきっかけであり、つながることで一歩を踏み出すきっかけを提供できればと思っている。

話を聞いた後、グループに分かれ感想を共有した。また、登壇者にも輪に入ってもらい、受講者と直接対話した。

参加者の声

- ・それぞれの活動をされている方ですが、皆さんの活動を通して目指している部分（根の部分）が共通しているなど感じました。今回の講座も日頃なかなか聞くことができない貴重な機会となりました。ありがとうございました。
- ・物資は確かに必要だが、心のケアや人とのかかわり、ビジネスを創る、お金の教育もこれからの沖縄に必要だと感じました。
- ・素晴らしい取り組みばかりで、生の声を聴けて大変有意義で心に残る時間となりました。次回も楽しみです。 (一部抜粋)

写真



## 浦添市まちづくりアカデミー 第2回講座 アンケート

日時：令和4年9月7日（水） 19：00～21：00

場所：浦添市市民協働・男女共同参画ハーモニーセンター

### 1. 属性

まちづくりアカデミー受講者 17件

登壇者関係者 3件

### 2. 年齢

10代	20代	30代	40代	50代	60代以上
0	1	6	5	4	4

### 3. 講座について

満足	やや満足	やや不満	不満	未記入
15 (75%)	2 (10%)	0	0	3 (15%)

### 4. 今日話を聞いてあなたにできそうだったことはどんなことですか

- ・ SNS で、この活動があることを広める。その際に、食糧や日用品などの物資を届けることはすぐにでもできることを伝える。
- ・ NTT 西日本さんが行っている企業でのフードバンク活動を社内でも取り組みたい
- ・ 支援物資の仕分けやその他作業のお手伝いが大変だろうと感じるので、できる限り参加したいと感じました。
- ・ 子どもの支援を通しての繋がり
- ・ 自分なりの貧困社会へのかかわり方、解決方法を何か考え始めること。
- ・ まずは私でもできるフード提供や寄付を始めたいと思いました。
- ・ フードロス、買いすぎない、腐らさない。家庭の中でもできることがあるなどと思いました。
- ・ できることは何でもやりたいです。声かけてください。
- ・ 相談できずに困っている人たちへ情報を共有したい。イベント参加、協力。
- ・ 地域の子どもたちに目を向けること。おや？と思ったら行動する。フードドライブの情報を探し、自分も参加する。
- ・ 食育→植育！！1人ひとりがロスしないような食べ方を。食べられる植物を育てる。
- ・ 多様性も学んでいこうと思いました。
- ・ もっと視野を広げ気づき、伝えること。
- ・ もったいないを通して支援活動につなげること。
- ・ 何ができるのかこれから考えてみたいと思いました。
- ・ ボランティアへの理解
- ・ 職場で一度だけフードバンクに取り組みました。でも、様々な考え方の中で継続することが難しくなり、一度きりの活動になりました。今日話を聞いて、もう一度取り組んでいこうかなと思っています。

## 5. ご意見・ご感想など

- ・学生団体の皆様を毎回アカデミーの中に入れてほしいです。非常に刺激になります。
- ・1つの団体で運営するのは職員の負担が大きすぎると思います。拠点、役割を地域全体に広げて継続しやすい環境作りが今後必要ではないかと思いました。地域の為に動き続ける団体の方達にも感謝いたします。日々の活動お疲れ様です。
- ・それぞれの活動をされている方ですが、皆さんの活動を通して目指している部分（根の部分）が共通しているなど感じました。今回の講座も日頃なかなか聞くことができない貴重な機会となりました。ありがとうございました。
- ・物資は確かに必要だが、心のケアや人とのかかわり、ビジネスを創る、お金の教育もこれからの沖縄に必要だと感じました。
- ・すばらしい取り組みばかりで、生の声を聴けて大変有意義で心に残る時間となりました。次回も楽しみです。
- ・学生さんのパワーもすごく感じたし、感心しました。
- ・とても楽しくてそして心が温かくなりました。そして次回ものすごくプレッシャーです。
- ・ゴージャス理枝さんの活動はTVを見て知っていました。今回お話を聞いて、直接支援者に会ってお渡しすることがとても大事で、支援者の心の支援になっていることがとても良いと思いました。
- ・物流って大変…。ワンストップでできることは？多岐に渡る活動をやりがいと意義を持ちながらスムーズに行うために。パートナーシップの大切さをまずは家庭から広げたい。
- ・特に学生の方たちの意識の高さは素晴らしいと思いました。いろいろな方の支援の活動も聞けて勉強になりました。
- ・学生さんが動き、直接子どもたちとつながるということは、子どもにとってとても大事な経験。きっとそれが夢を育むことにもなるんだろうなと思いました。
- ・ゴージャスさんの食糧支援はつながるきっかけという言葉が印象に残りました。
- ・素晴らしい活動のお話を聞けてとても感動しました。行動できるって素晴らしい。
- ・多方面で活動している方々のお話を聞くことができ良かった。SDGsの“17”「パートナーシップで目標を達成しよう」を中心に考えてボランティアや活動力にしていることを改めて感じた。
- ・継続は力なりです。地域の課題も含め、フードバンクの継続を考え直してみたいです。
- ・ありがとうございました。
- ・池原館長が素晴らしい活動をされていることは承知しておりましたが、他にも幅広い年齢や職業の方々が活動しておられるのを知り、感動しました。このような機会を頂いて、いろいろ知ることができて感謝します。

令和4年度浦添市まちづくりアカデミー 講座報告書

第3回講座	
日時	令和4年9月21日(水) 19:00~21:00
テーマ	企業・行政の協働事例 企業・行政のプロボノ、CSR, ICTの力を活かした協働を学ぶ
講師	村野勝子氏(株式会社オーディフ代表取締役社長) 力宗寛行氏(沖縄日立ネットワークシステムズ株式会社) 川島淳氏・島袋若奈氏(浦添市市民部市民協働・男女共同参画課) 池原千佳子(特定非営利活動法人シンコペーション)
会場	浦添市市民協働・男女協働参画ハーモニーセンターホール
参加人数	アカデミー受講者: 17名
講座内容 (概要)	<p>企業・法人・行政の立場から協働について話を聞いた。</p> <p>村野氏 学校給食をはじめ安心・安全な食を提供する企業として、食に関する知識や豊かな食を伝えることを使命と感じ、社会貢献活動に取り組んでいる。旧盆にこども食堂へジュースを提供したり、管理栄養士が保育園で食育をしたりすることは、社員のモチベーション向上にもつながっている。</p> <p>力宗氏 現状では、困難を抱える人への対応は、子どもと大人では対応する行政の部署が違っていたり、行政、学校、社協などそれぞれが個別に情報を持っていたりする。ICTを利用し、生活困難に陥る人の課題を共有できるようなネットワーク構築を目指している。今後、金融リテラシー教育のシステム等を開発し、若い世代が生活困難に陥らないような教育を行うことを検討している。IT技術は生活をちょっと便利するツールであり、世界中とつながることができるが、最後は人と人とのつながりが大切であると思っている。</p> <p>川島氏・島袋氏 市民協働は手段であって、目的ではない。人と人をつなぐことが大切であり、なんだか楽しそうと思えるとみな参加しやすいのではないかと。本市での市民協働の施策としては、まず、まちづくりプラン助成金交付事業があり、多くの方にチャレンジしてもらいたい。また、市民活動団体登録することにより、情報を広く提供し、ハーモニーセンターの先行予約や減免制度などがある。11月に開催する市民協働とまなびのフェスタ浦添では、生涯学習や地域の課題解決に向けた活動を紹介することで、市民に市民協働とまなびのきっかけづくりの場を提供している。</p> <p>池原 当法人が行っている活動は、それぞれが行政、地域、企業、中間支援団体、</p>

	<p>有志団体、ボランティア等との協働で行っている。活動するための資金や物資は、助成や寄付でまかなうことになるが、「ヒト・カネ・モノ」を循環させるためには、情報収集やいろいろな人とのつながりが大切である。</p> <p>話を聞いた後、グループに分かれ感想を共有した。また、登壇者にも輪に入ってもらい、受講者と直接対話した。</p>
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回も企業の取り組みについて学べ、勉強になりました。ITの使用についても今後はもっと活用し便利になりより良い支援ができていければと思いました。私も市民協働に参加していることに改めて気が付かされ今後も頑張っていこうと思いました。</li> <li>・正直今回参加するまで「市民協働」という言葉を認識しておらず勉強になっています。今私がやっている活動から何を広げていけるのか考えイメージ中です。</li> <li>・企業の社会貢献にとっても興味深く聞かせていただきました。学校でボランティアをしていると両親ともに早く出勤するため朝食抜きで登校する子どもたちもいます。深く関われないことを残念に思いながら何かしてあげられることはないか模索中です。毎回興味深いお話をありがとうございます。</li> <li>・今回とても素晴らしい内容でとても感動しました。企業・行政共に協力することで活動内容が大きく豊かになることがわかりました。本当にありがとうございました。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（一部抜粋）</p>
写真	

## 浦添市まちづくりアカデミー 第3回講座 アンケート

日時：令和4年9月21日（水） 19：00～21：00

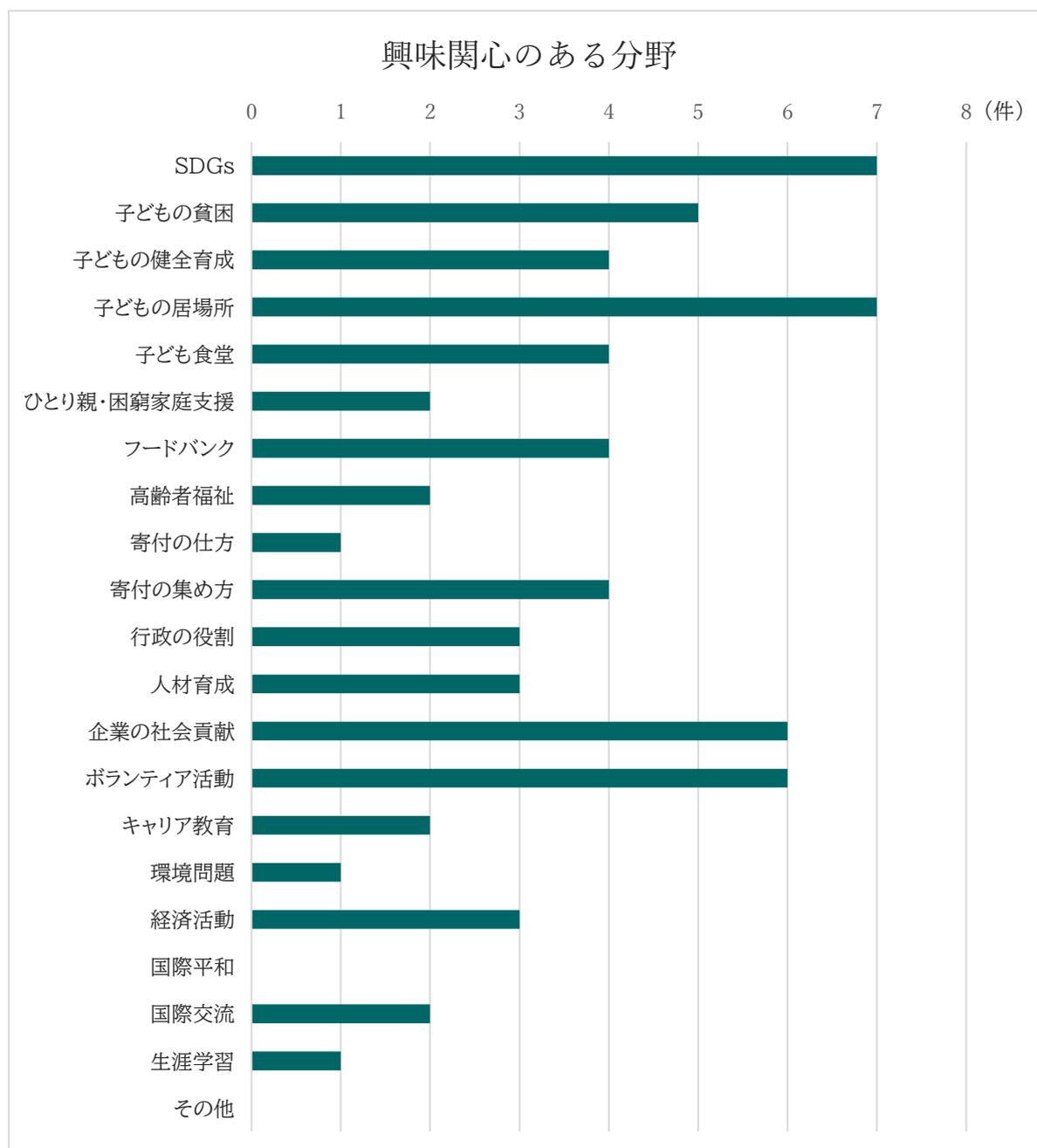
場所：浦添市市民協働・男女共同参画ハーモニーセンター

回答 13件

### 1. 今回の講座について

満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
11 (85%)	0	0	0	2 (15%)

2. 第1回から第3回の講座を受講して、どのような分野に興味を持ちましたか。  
また、普段から関心のある分野はありますか。下記より上位5つを選んでください。



### 3. ご意見・ご感想など（イベント案などありましたら併せてお書きください）

- ・すごく人とのつながりが人を救うきっかけになるのかな。と思いました。
- ・10月はハロウィンがあります。アカデミーの皆様でフードバンクのような形でお菓子を集めてゴージャスさんにお渡ししたいです。
- ・川島さんのお話で、協働が少し身近に感じることができました。島袋さんの「出来ることを少しずつ」気持ちが楽になりました。
- ・お疲れさまでした！今回も楽しい内容でした。
- ・今回も企業の取り組みについて学べ、勉強になりました。ITの使用についても今後はもっと活用し便利になりより良い支援ができていければと思いました。私も市民協働に参加していることに改めて気が付かされ今後も頑張っていこうと思いました。
- ・正直今回参加するまで「市民協働」という言葉を認識しておらず勉強になっています。今私がやっている活動から何を広げていけるのか考えイメージ中です。
- ・企業の社会貢献にとっても興味深く聞かせていただきました。学校でボランティアをしていると両親ともに早く出勤するため朝食抜きで登校する子どもたちもいます。深く関われないことを残念に思いながら何かしてあげられることはないか模索中です。毎回興味深いお話をありがとうございます。
- ・今回とても素晴らしい内容でとても感動しました。企業・行政共に協力することで活動内容が大きく豊かになることがわかりました。本当にありがとうございました。
- ・今回は企業行政団体それぞれの立場の話聞くことができよかったです。支援していただいている企業様の想いを直接聞くことができ、私たちはその思いを子どもたちや保護者に伝えていかないといけない（なかなか伝わらない現状）と改めて感じました。ITも活用することで活動の幅がより広がることを実感しました。
- ・つながることでできる市民参加！何ができるのだろうか学ぶ機会になりました。
- ・本日もありがとうございました。ワンストップで上手くいった例を聞きたかったです。給食のオーガニック化は可能なのか？ 稲を育てる、植物を育てる→そこからの居場所創りがあってもいい。  
SDGs ダンス楽しかったよー。

令和4年度浦添市まちづくりアカデミー 講座報告書

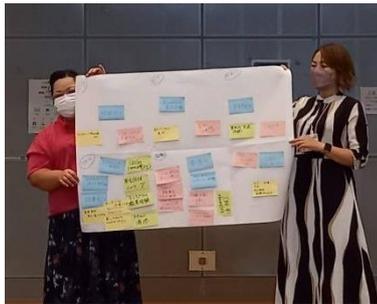
第4回講座	
日時	令和4年10月5日(水) 19:00~21:00
テーマ	市民協働をデザインする。イベントのプランを立てよう。
進行	屋良百合(特定非営利活動法人シンコーペーション)
会場	浦添市市民協働・男女協働参画ハーモニーセンターホール
参加人数	アカデミー受講者: 12名
講座内容 (概要)	<p>グループごとに自己紹介。</p> <p>各グループで「いつ」「どこで」「だれに(対象者)」「どんな」「広報」の視点で意見を出し合い、イベントの内容を検討した。</p> <p>受講者から出たアイデアをすべて取り込んだイベントを実施体験することを決定した。</p> <p>いつ: 11/6(日) 11時~15時                  どこで: サンエーパルクシティ Lounge-T(受講者の勤務先へ協働の声掛け)                  だれに: みんな どなたでも                  どんな: ペーパークラフト(小学生以上)、塗り絵、吹きゴマ、木のおもちゃ、昔あそび(お手玉・けん玉など)、マッチング(VONSの活動紹介)、SDGs(目標ごとのブース) 読書コーナー、フードドライブ                  広報: フライヤーは受講者のWEBデザイナーが作成                  学校・児童センター・公共施設・コンビニなどにポスター、チラシ配布                  SNSで拡散</p> <p>※受講者からの呼びかけで、ハロウィンに向けたお菓子のフードドライブを行い、たくさんのお菓子の提供があった。(第2回登壇者ゴージャス理枝氏に寄贈)</p>
	  

受講者感想

- ・皆で協力して来場者全員が楽しめるよういろんなことをやってみたいです。
- ・みんなで楽しいイベントができそう。準備～当日まで頑張ります！
- ・来場者が楽しめるイベントにしたいです。もちろん、私たちが一番楽しめます。
- ・場所もすばらしい所が予定されてワクワクしています。みんなで協力しながらイベントができることが楽しみです。
- ・毎回ありがとうございます。机上の空論にならず、実践までできちゃうのがすごすぎます。
- ・イベント企画って苦手と思ったけど、進行がうまくてイメージがわいてきました。ありがとうございます。

(一部抜粋)

写真



## 浦添市まちづくりアカデミー 第4回講座 アンケート

日時：令和4年10月5日（水） 19：00～21：00

場所：浦添市市民協働・男女共同参画ハーモニーセンター

### 1. 今回の講座について

満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
8 (89%)	0	0	0	1 (11%)

### 2. イベントへ向けての意気込み

- ・しっかりと準備してイベントに向かいたいと思います。
- ・全力投球で頑張ります
- ・わくわくしてきました
- ・提供できるものは少ないですが、やる気と気持ちでがんばりまーす♡
- ・当日沖縄にいない可能性があります、皆の力でよいものになると感じています。
- ・皆で協力して来場者全員が楽しめるよういろんなことをやってみたいです。
- ・みんなで楽しいイベントができそう。準備～当日まで頑張ります！
- ・来場者が楽しめるイベントにしたいです。もちろん、私たちが一番楽しみます。
- ・場所もすばらしい所が予定されてワクワクしています。みんなで協力し合いながらイベントができることが楽しみです。

### 3. ご意見・ご感想など

- ・一歩踏み出したようでうれしいです。
- ・どうぞよろしくお願いします。
- ・トヨタさんのご協力大きいですね。事務局の皆様色々な本当にお疲れ様です。
- ・毎回ありがとうございます。机上の空論にならず、実践までできちゃうのがすごすぎます。
- ・イベント企画って苦手と思ったけど、進行がうまくてイメージがわいてきました。ありがとうございます。
- ・イベントの形がみえてきたので楽しみです。
- ・シングルマザーの方等、貧困の子どもという言葉は使いたくありませんが、そういった状況の子どもたちもイベントに遊びに来られたら良いと思います。

## 令和4年度浦添市まちづくりアカデミー 講座報告書

第5回講座	
日時	令和4年11月2日(水) 19:00~21:00
テーマ	イベントに向けての実践活動
進行	屋良百合(特定非営利活動法人シンコーペーション)
会場	浦添市市民協働・男女協働参画ハーモニーセンターホール
参加人数	アカデミー受講者: 14名
講座内容 (概要)	LINEチャットグループ機能を利用し、イベント名、担当希望ブースを決定していた。 担当ブースごとにイベントの準備を行った。 イベント名「地域を元気に! みんなで一緒にちむどんどん」
受講者感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントに参加された子どもたちに、おかしなどのプレゼントをするのは可能でしょうか?</li> <li>・参加するみなさんと一緒に準備をすることで、それぞれの持ち味を活かして進めることができたので良かったです。本番(当日)が楽しみです。</li> <li>・1つのイベントに向けてみんなで協力して事前準備から携わることで、これまでと違った形のものができるそうだと今から楽しみです。</li> <li>・短い期間ですが、当日皆さんと協力してイベント頑張ります。準備等本当にお疲れ様です。ありがとうございます。子どもたちの笑顔が当日あふれますように!</li> </ul> <p style="text-align: right;">(一部抜粋)</p>
写真	   

## 浦添市まちづくりアカデミー 第5回講座 アンケート

日時：令和4年11月2日（水） 19：00～21：00

場所：浦添市市民協働・男女共同参画ハーモニーセンター

### 1. 今回の講座について

満足	やや満足	やや不満	不満
10 (83%)	2 (17%)	0	0

### 2. 本日の講座に参加して「みんなで一緒にちむどんどん」へのイメージはつかめましたか？

はい	なんとなく	まだ
10 (83%)	2 (17%)	0

### 3. ご意見・ご感想など

- ・ぬりえ、クラフトブースは完成出来たら、ごほうび的なおかしなどがあると子どもたちががんばれるかもしれません。
- ・イベントに参加された子どもたちに、おかしなどのプレゼントをするのは可能でしょうか？
- ・参加するみなさんと一緒に準備をすることで、それぞれの持ち味を活かして進めることができたので良かったです。本番（当日）が楽しみです。
- ・1つのイベントに向けてみんなで協力して事前準備から携わることで、これまでと違った形のものができそうだと今から楽しみです。
- ・短い期間ですが、当日皆さんと協力してイベント頑張ります。準備等本当にお疲れ様です。ありがとうございます。子どもたちの笑顔が当日あふれますように！
- ・皆さんと一緒に準備をしたり談笑しながら当日のイベントちむどんどんしながら頑張っていきたいと思います。よろしく願いいたします。
- ・みんなで協力しながら作業をして楽しかったです。当日楽しみです。
- ・先日地域コーディネーターのCS会議で、地域の活性化とは一人ひとりが「地域に愛着を持つこと！」という言葉にストンと心に落ちてきました。今やっているまちづくりアカデミーのようなことをひとりひとり特技や得意なことをいかして、次のだれかへとペイフォワードしていく事がまちづくりにつながっていくのではと感じました。
- ・当日担当木のおもちゃコーナーになりました。ありがとうございます。今日は「吹きこま」の印付け作業をしました。皆様と色々ゆんたくしながら手を動かすのがとても楽しかったです。
- ・楽しいイベントになるよう、事前準備をしっかり行い楽しみます。
- ・子どもたちから感想をいただきたいです。当日流すモニターでシンクペーションさんの音楽コンサートを流してほしいです。

令和4年度浦添市まちづくりアカデミー 講座報告書

第6回講座	
日時	令和4年11月6日(日) 9:00~16:00 (イベント 11:00~15:00)
テーマ	イベント「地域を元気に! みんなで一緒にちむどんどん」
会場	サンエーパルコシティ Lounge-T
参加人数	アカデミー受講者: 18名 スタッフ: 3名 来場者: 169名 (うち子ども 82名)
講座内容 (概要)	<p>イベントの実施                      ペーパークラフト むりえ                      木のおもちゃコーナー                      昔遊び(けん玉、こま)                      SDGs コーナー                      フードドライブ</p> <p>沖縄トヨタグループの Lounge-T を利用させていただくことで、企業との協働イベントを実践した。場所の提供だけではなく、シミュレーションや子ども免許証の発行などにも協力していただいた。</p> <p>受講者は前日に荷物の積み込みを行い、当日は会場設営や各担当ブースにて来場者へ対応した。</p> <p>沖縄トヨタグループの皆様には、社内で事前にフードドライブを実施していただいたことで、多くの食糧を支援団体に寄贈することができた。</p> <p>【寄贈先】 浦添市こども家庭課 バイクボックス フードバンクセカンドハーベスト沖縄 女性を元気にする会</p>
来場者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色を自分の好きなようにぬるのが楽しかった。SDGs をパルコに来た人たちに見てもらえて少しでも地球環境がよくなればいいなと思った。(11歳)</li> <li>・子どもたちが集中して遊んでいてとても楽しそうにしていました。ありがとうございます。</li> <li>・とてもすばらしいイベント。普段遊べない木のおもちゃやペーパークラフト、むかしあそびなど子どもにとっていいと思います。</li> <li>・子ども達の保育園や公園以外の場所で遊べて触れ合える場所、特にショッピングセンター内にあることが良い (一部抜粋)</li> </ul>
受講者 振り返り (第7回講座より)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが集中して工作や遊びに夢中になっている姿をお父さん、お母さんがみることができたのが良かった。今後ゲームやデジタルの世界だけでなく、子どもが集中できる遊びもたくさんあることを伝えられたらと思う。</li> <li>・参加者の年齢記入から小学生が対象になっているのかなと思いました。そのため中高生も参加しやすいものも必要かなと考えました。</li> <li>・今回アカデミーに参加したメンバーとイベントを計画、準備、開催して、普段からイベントを企画、運営することは多いが、違った視点で行うこと</li> </ul>

ができて良い経験となりました。

- ・フードドライブをもう少し知ってもらえてから行えると良かった。

(一部抜粋)

写真



## 「地域を元気に！みんなで一緒にちむどんどん」参加者の声♪

2022.11.6（日）

### ★全体

- ・たのしかったです（2）（4歳、7歳）
- ・様々な年齢の子でも楽しく学んだり、遊んだり、作ったりとできてとても良かったです（0歳）
- ・たのしかったです。（6歳）
- ・時間が短くて全部できなかつたけど、楽しかったです。児童センターの活動をみんなにアピールでき、皆が頑張っている様子が見れて良かったです。（40代）
- ・色ぬりをして、時間がなくて、ちょっとしかできなかつたけど、シールを貼ったりすることができたので楽しかったです。（8歳）
- ・色を自分の好きなようにぬるのが楽しかった。SDGsをパルコに来た人たちに見てもらえて少しでも地球環境がよくなればいいなと思った。（11歳）
- ・楽しかった。
- ・楽しかったです。またやりたいです。
- ・楽しかったです。（11歳）
- ・楽しかった。（11歳）
- ・たのしかったです！（8歳）
- ・たのしかったです。（3歳）
- ・たのしかったです。（7歳）
- ・楽しかったよ！！（5歳）
- ・こどもたちが集中して遊んでいてとても楽しそうにしていました。ありがとうございます。
- ・集中できました。ありがとうございます。母（4歳）
- ・ドキドキしたー！またやってみたいです。（6歳）
- ・とても素晴らしいイベント。普段遊べない木のおもちゃやペーパークラフト、むかしあそびなど子どもにとっていいと思います
- ・子どもが車大好きなので、無料のイベントがあつて嬉しいです。色々な体験もできて子どもも喜んでます。スタッフの対応も良くて楽しかったです
- ・難しいかなと思いましたが、思った以上に真剣に取り組んで驚きました。先生とお話したいと言っていました。対面すると緊張していました
- ・お祭りみたいなイベント、なかなか連れて行けていないので親としてもありがたく、子どもが楽しんでいる姿が見れて嬉しかったです。ありがとうございます

### ★木のおもちゃコーナー

- ・無料でクオリティの高いおもちゃで遊ばせてくれるのでとても良かったです。ありがとうございました
- ・角がない木の優しい感じが安心して遊ばせることができる。おうちに木のおもちゃが少ないので遊ばせてあげられて良かったです。ありがとうございます

- ・家にあまり木のおもちゃがないので、とても良い機会でした。上の子（8歳）も下の子（1歳）も楽しそうでした
- ・子ども達の保育園や公園以外の場所で遊べて触れ合える場所、特にショッピングセンター内にあることが良い
- ・ずっと集中して一つのおもちゃで遊んでいました。楽しそうでした。ありがとうございます
- ・木のおもちゃに触れる機会は多くないので楽しそうでした。車のおもちゃは本格的で欲しくなりました
- ・色んな種類のおもちゃがあって良かった。気に入ったのを販売してくれると嬉しいなーと思いました。ネット注文でも…
- ・木のおもちゃコーナーで遊ばせていただきました。運転席がすごく丁寧に作られていて息子は大喜びで運転していました。いつもキッズカードが空いていたら利用させていただいて、大変助かっています。本日の遊べるコーナーも大変ありがたかったです。ありがとうございました
- ・子どもが車が好きなので、とても楽しんでいました。木のおもちゃなのも良いですね。インスタフォローしています。更新楽しみにしています。
- ・まだ小さいので、遊べる内容は限られていますが、木のおもちゃが好きなのでこういうイベントやスペースがあると、とても助かります。ありがとうございます
- ・支援センターへ行くには大きく（4歳）なり、家にあるおもちゃ以外で遊べる機会が少ないのでとてもありがたい。木のおもちゃに触れることができるのも親としてありがたい。
- ・家では色んな種類の木のおもちゃと触れる機会がないので、楽しそうでした。本人は「いいかんじ」だそうです
- ・自宅ではなかなか遊べないものがたくさんあって良かった。木の優しい感じがいやされた。
- ・木のおもちゃなので、安心安全、知育にもなって子どもにもたくさん遊ばせたいです
- ・楽しく遊んでいました。木の音が好きみたいです
- ・木のおもちゃで上からイモムシのようなものを落とすやつが楽しかったです
- ・木なので、温かみがあり安全、安心して遊べるのでいいと思います
- ・木のぬくもりを感じられました。子どもたちも安心の優しい色味でかわいい！ありがとうございました。

#### ★ふきごま、昔あそびコーナー

- ・シール貼ったり、絵を描くのがたのしかった（7歳）
- ・楽しかった（5件）（5歳、7歳）
- ・こまがまわると、自分がはったシールがまわって、とてもキレイに見えました。くるくるとまわった。
- ・絵を描くのがたのしかったです
- ・簡単に作れたからたのしかったです
- ・子どもの好きなシールやはりや、おえかきができて楽しめていて良かったです
- ・ふきごまを作って見て切るところや、点線にそっておるところが難しかったです。

- ・折るのが少し難しかったけど、シール貼りとか息を吹きかけたら回るのがおもしろかった。
- ・こまつくったのがたのしかったです（2歳）
- ・シールはるのが楽しくて、切るのもかんたんで楽しかったです。おねえさんが優しくかった。
- ・シールはるのが楽しかったです。くるくるまわっておもしろかった。おねえさんが優しくかった

★ペーパークラフト・ぬりえ

- ・わたしはくるまをつくるのがたのしかったです。なぜかというとわたしはこうさくがすきなのでたのしかったです（8歳）
- ・ぬりえ楽しかった（3歳）
- ・車の製作は手伝いましたが、シールやリボンなどは自分でくっつけて自由に作れて楽しめました（3歳）
- ・小さい子向けのぬりえもあって、買い物途中の子どもには最適でした
- ・おえかきが大好きで楽しそうでした
- ・工作が好きなのでとても良かったです（10歳）

## 地域を元気に！みんなで一緒にちむどんどん 振り返りシート

開催日時について（時間帯は妥当であるか）
<ul style="list-style-type: none"><li>・良かったと思う。</li><li>・準備、スタートが早かったので、もう少し早くてもよかった。</li><li>・良い（時間もちょうどよかったと思う）皆のチームワーク Good</li><li>・妥当である。良かった。</li><li>・日曜日であり、家族を対象にしていたので時間帯も良かった。ほとんど家族連れだった。</li><li>・良かったと思います。</li><li>・午前と午後にまたがっていたので良かったです</li></ul>
開催場所について
<ul style="list-style-type: none"><li>・人がたくさん集まる場所でとても良かった。明るい。きれい。天気も気にならない。</li><li>・知らない場所だったので、知ってもらうきっかけになった。</li><li>・良かったです。なかなかスーパーでイベントを行う機会がないので、「Lounge-T」様には感謝です。</li><li>・良かった。天候を気にせず駐車場の問題も心配せずに済んだので。人が多く場所（ショッピングセンター内）</li><li>・車もたくさん停めることができ絶好の場所だった。</li><li>・良かったと思います。</li><li>・最適でした。</li><li>・こんな場所があったんだと思うほど良い場所だったと思います</li><li>・広くて明るくとても良い場所だった。</li></ul>
イベント内容について
<ul style="list-style-type: none"><li>・子ども（幼児）から大人まで楽しめて良かった。</li><li>・イベントの目的がお互いに明確でない。</li><li>・何のイベントかわかりにくかった。</li><li>・遊ぶ、作はとっても楽しんでいた。</li><li>・SDGs やフードドライブをもっと</li><li>・参加者の声にもあったが、色々なブースがあったので、来場者にも喜んでもらえたと思う（遊ぶ・作る・学ぶ）</li><li>・子ども向けの体験コーナーは賑わっていたので良かった。</li><li>・テーマが絞れなくてイベントの目的がぼやけていた感があった。</li><li>・遊ぶ・作るを父親とお子さんが楽しむ姿が多く見られ良かった。</li><li>・SDGs コーナーをもっと知ってもらいたかった。</li><li>・フードドライブをもう少し知ってもらえてから行えると良かった。</li><li>・良かったと思います。</li><li>・大人が一人で来ても楽しめる事があれば良かった。「みんなで」の意味。</li><li>・やり手にとっても お客様にとっても優しいイベントでした</li></ul>

- ・子どもたちが楽しんでいる様子が見られて良かったです
- ・とても良かった。

#### 担当ブースについて

- ・子どもたちも作りやすく好きなシール貼りなど楽しそうだった。
- ・受付で特に何もしていないことが申し訳なかったなあとと思います。
- ・受付では最後にお土産を渡しながら、参加者の笑顔や「ありがとう♡」の音がたくさん聞こえました。
- ・どう自分の役割を果たしたら良いのか全くわからずの状態でした。あらかじめブースの方針などの打ち合わせがあれば…と感じました。
- ・木のおもちゃ 家族で木に触れて楽しく遊んでくれてよかった。ケガなく終えて良かった。
- ・お父さんが手持ちぶさただった。
- ・ペーパークラフト 来場者一人ひとりに対応できなかった。
- ・きゴマ 小さいお子さんは 親御さんが 特にパパが お手伝いしながらユンタクしてくれたりして 良かったです
- ・けん玉を上手に扱えなくて、ごめんなさい
- ・来場した家族連れが、皆さん楽しそうに遊んでくれた。

#### 広報について

- ・わかりやすく、興味を持てるチラシを作ってもらい良かった。
- ・SNSでUPをもっと早く
- ・もう少し周知期間があっても良いと思うが、今回の開催場所がスーパーということもあり、動員はいい感じだったと思う。
- ・せっかくショッピングセンター内でのイベントなので、館内放送などを活用できたらより周知できたのではないのでしょうか。
- ・参加者の家族も来場があったり、ショッピングセンター内ということもありイベントを知らなかったけど来てみてよかったという声を聞いた。
- ・Lounge-T以外の場所でもイベントの開催を知ることができたらいいなと思いました。
- ・私自身の行動は微力でしたが皆さんのおかげで 周知できてたと思います
- ・お役に立てずすみませんポスターはわかりやすく良かったです
- ・良かったです。

#### 参加者の感想から、どのようなことが必要とされていると思いますか

- ・コロナ禍でイベントも少ない中、楽しめる企画や無料ってのも良かった。
- ・地域の人とのコミュニケーション。異年齢交流。
- ・木のおもちゃ好評
- ・直接交流できて良かった。
- ・体験の場（親子で）
- ・木のおもちゃへの関心が高いと感じた。
- ・木のおもちゃで遊べるスペース（常設）が必要とされているかもしれません。

- ・子どもが集中して工作や遊びに夢中になっている姿をお父さん、お母さんがみることができたのが良かった。今後ゲームやデジタルの世界だけでなく、子どもが集中できる遊びもたくさんあることを伝えられたらと思う。
- ・参加者の年齢記入から小学生が対象になっているのかなと思いました。そのため中高生も参加しやすいものも必要かなと考えました。
- ・気さくに 気軽に パパでも 参加できる場所って 大事なんだな。実際 パパから 定期的に 開催してるんですかと ご質問がありました
- ・日曜日ということもあってか買い物のついでの参加が多いように感じました。気軽に親子で楽しく過ごせるイベントは必要なんだなと思いました。
- ・こどもたちの笑顔がたくさん見られて来て良かったと感想もらい。もっと行えるといいなと思った。

#### 自由記入

- ・親子で楽しそうに過ごしたり、コミュニケーションをねりながら、また、いろいろな方々と交流していたので、あたたかいイベントだったと思う。
- ・いろいろな体験ができる事、地域のことを伝える機会が持ててよかった。
- ・フードドライブ担当についての担当打ち合わせが必要。場所の検討。事前打ち合わせ。
- ・一般市民が参加しやすい。
- ・今回アカデミーに参加したメンバーとイベントを計画、準備、開催して、普段からイベントを企画、運営することは多いが、違った視点で行うことができ良い経験となりました。
- ・イベントの企画立案の方法や、フライヤー作成、イベント開催する際の主催、共催、後援、協力などの定義やその許可取りの方法など具体的な手法を学びたかったのですが…
- ・児童センター関係者が多く、一般市民は少なくて浮いている自分がいた。
- ・(娘より) 工作が楽しくて、車にキラキラシールを貼り、私だけのオリジナルカーを作るのがとても楽しく、私あれ得意みたいと言っていたのが、彼女自身の発見と自信になったと思う。
- ・気に入ったおもちゃを販売するのは目的が変わる気がするけど、購入先を教えてもいいかも？
- ・出席ができないことが多くてすみません。イベント開催中は、いろんな方とお話しができて、いっぱい良い刺激を受けました。素晴らしい仲間に入れていただきありがとうございました
- ・始めて参加したが、来てくれた友人も一般の方もとても喜んでいたので参加出来て本当に良かったです。事務局の皆さま本当にお疲れさまでした。

令和4年度浦添市まちづくりアカデミー 講座報告書

第7回講座	
日時	令和4年11月16日(水) 19:00~21:00
テーマ	まとめのワークショップ
進行	屋良百合(特定非営利活動法人シンコーペーション)
会場	浦添市市民協働・男女協働参画ハーモニーセンターホール
参加人数	アカデミー受講者: 11名
講座内容 (概要)	<p>イベントを振り返り、各項目について各自ワークシートを記入した</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日時について</li> <li>・開催場所について</li> <li>・イベント内容について</li> <li>・担当ブースについて</li> <li>・広報について</li> <li>・参加者の感想から、どのようなことが必要とされているか</li> <li>・自由記入</li> </ul> <p>グループで共有した後、ひとりずつ発表した。</p>
受講者感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大事なイベントの振り返りができて良かったです。</li> <li>・皆さんの意見・感想・振り返りをシェアすることができて良かったです。</li> <li>・今回イベントを0から始めて、チームで協力したからこそ、多くの来場者の方々が楽しめたと思います。そして、一人ひとりの参加した方々が熱い想いだったことを発表の場で知れたので、さらに改善したイベントができるなと思いました。ありがとうございます。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(一部抜粋)</p>
写真	

## 浦添市まちづくりアカデミー 第7回講座 アンケート

日時：令和4年11月16日（水） 19：00～21：00

場所：浦添市市民協働・男女共同参画ハーモニーセンター

1. 今回の講座についてあてはまるものにチェックを入れてください。

満足	やや満足	やや不満	不満
6 (67%)	3 (33%)	0	0

2. まちづくりプラン助成金交付事業の要項をご覧になって、どのように感じますか。

(複数回答あり)

ぜひエントリーしたい	0
やりたいけれど一人では難しい	5 (55%)
プランはあるが、やり方をもっと教えてほしい	1 (11%)
ハードルが高い	3 (33%)
無回答	1 (11%)

3. 事業計画についてあてはまるものにチェックを入れてください。(複数回答あり)

なんとなく理解できた	2 (22%)
イベントと関連付けると理解できた	4 (44%)
難しい	0
事業計画書の書き方についてもっと詳しく知りたい	2 (22%)
資金の集め方について知りたい	1 (11%)
広報の方法について知りたい	2 (22%)
その他 (理解できた)	1 (11%)

4. 次はいよいよ最終回です。最終回でやりたことがあればお書きください。

- ・市民協働、身近な事をやっていこう！行えそうなことを言い合えたらいいなと思いました。
- ・皆さんとお話する時間（せっかくなので）があれば…
- ・みんなが仲良くなれるちょっとしたゲーム
- ・クリスマスにむけて私たちに何かできるかを話し合いたい。
- ・ありがとうございました。打ち上げすみません… 全てが学びです。
- ・ありがとうございました。

5. ご意見・ご感想など（イベント案などありましたら併せてお書きください）

- ・SDGs 親子で学ぶ体験会
- ・イベントもできて良かったです。みんなで一緒に作り上げた感じで良かったですね。また、シンクペーションの皆様もお疲れ様。
- ・大事なイベントの振り返りができて良かったです。

- ・皆さんの意見・感想・振り返りをシェアすることができて良かったです。
- ・今回イベントを0から始めて、チームで協力したからこそ、多くの来場者の方々が楽しめたと思います。そして、一人ひとりの参加した方々が熱い思いだったことを発表の場で知れたので、さらに改善したイベントができるなと思いました。ありがとうございます。
- ・地域と共に楽しめるイベントにしたい（三世代交流）

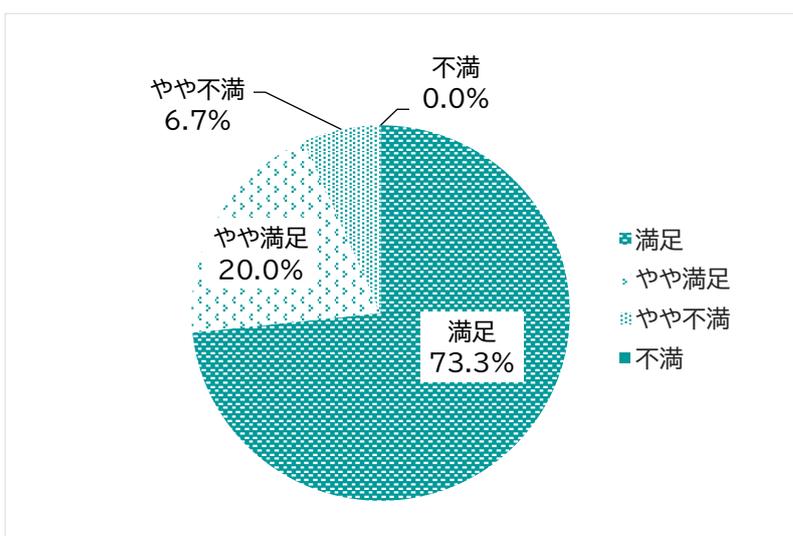
## 令和4年度浦添市まちづくりアカデミー 講座報告書

第8回講座	
日時	令和4年12月7日（水）19：00～20：00
テーマ	閉講式
進行	屋良百合（特定非営利活動法人シンコペーション）
会場	浦添市市民協働・男女協働参画ハーモニーセンターホール
参加人数	アカデミー受講者：14名
講座内容 （概要）	浦添市の市民協働事業の説明 特定非営利活動法人シンコペーション事業の説明 閉講式 講座の振り返り 学長あいさつ 受講証書授与及び決意表明 受講者は一人ずつこれからの決意表明を行った。
受講者感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学びの場と体験をさせていただきありがとうございました。ここで終わらないように続けていけるものを探していきたいです。</li> <li>・ 講座の運営お疲れ様でした。人との出会いの大切さやゆるやかにつながる大切さを感じました。これからも協働の学びを生かして交流を。</li> <li>・ 人とのつながり、大切にしていきたいです。ありがとうございました。</li> <li>・ 4ヶ月間本当にありがとうございました。今後も色々と活動していくので、今回出会えた方々を大切にしながら進めていきたいと思っています。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（一部抜粋）</p>
写真	   

## 令和4年度浦添市まちづくりアカデミー 受講アンケートまとめ

1. まちづくりアカデミーの講座を受講してあてはまるものにチェックを入れてください。

	回答数	割合
満足	11	73.3%
やや満足	3	20.0%
やや不満	1	6.7%
不満	0	0.0%



### 【理由】

#### ○満足

自分の中での協働に対する取り組み方や捉え方が変化しました。ありがとうございました。

初めて参加しましたが、すばらしかったです。

仲間に恵まれて楽しく受講できました

内容が実践

皆さんと一緒に楽しく学べたので良かったです。

様々な職種の方たちのつながりに感謝です。

自分がどのように…今回つながった方々素晴らしく楽しく活気をいただくことができました。

#### ○やや満足

自分がすべて受講できなかったので

講座に参加できる回数が少なくて残念でした

私自身の理由、欠席が多かった

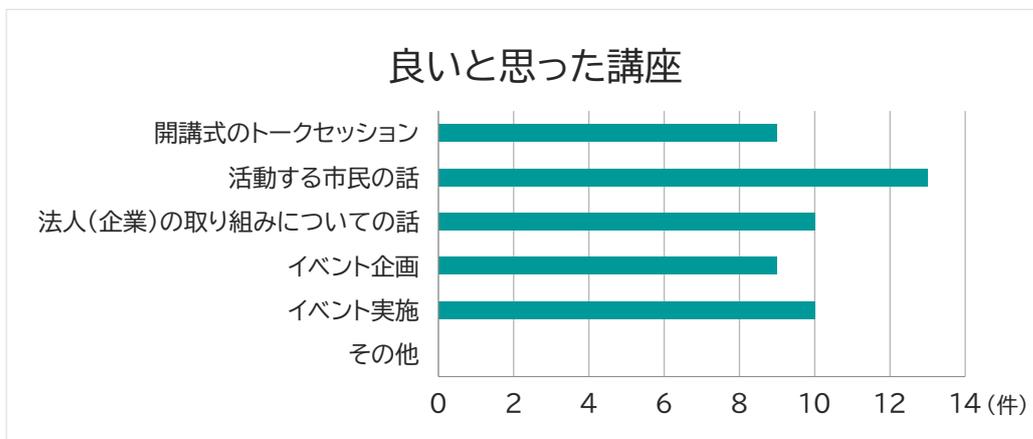
#### ○やや不満

関係者が多く、純粋な一般参加者（受講者）が少なかったのが残念

2. 講座の中で特に良いと思ったものは何ですか。(複数回答可)

n=15

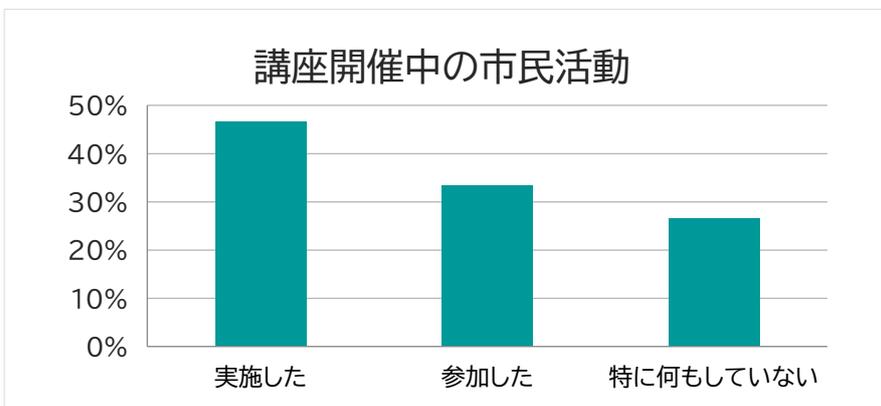
	回答数	割合
開講式のトークセッション	9	60.0%
活動する市民の話	13	86.7%
法人(企業)の取り組みについての話	10	66.7%
イベント企画	9	60.0%
イベント実施	10	66.7%
その他	0	0.0%



3. アカデミー受講期間中の講座以外の市民活動(自治会活動等も含む)について  
(複数回答あり)

n=15

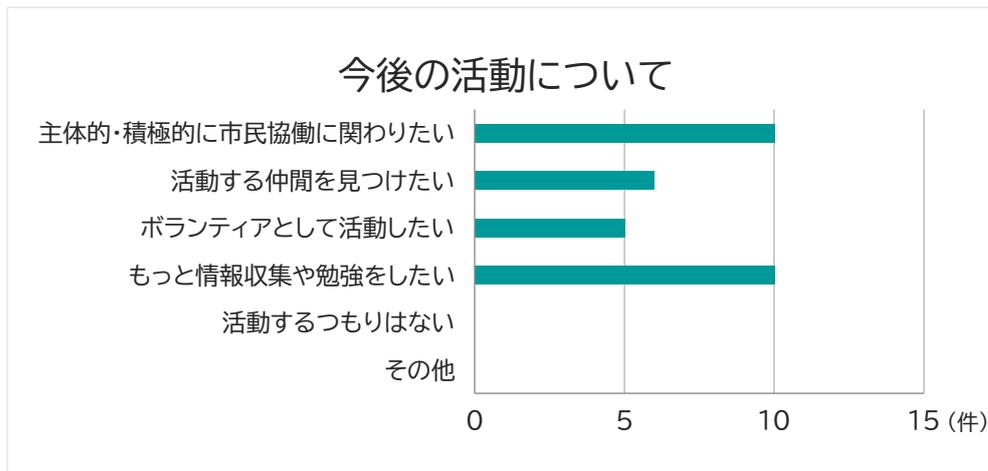
	回答数	割合
実施した	7	46.7%
参加した	5	33.3%
特に何もしていない	4	26.7%



4. 今後の市民協働活動について（複数回答あり）

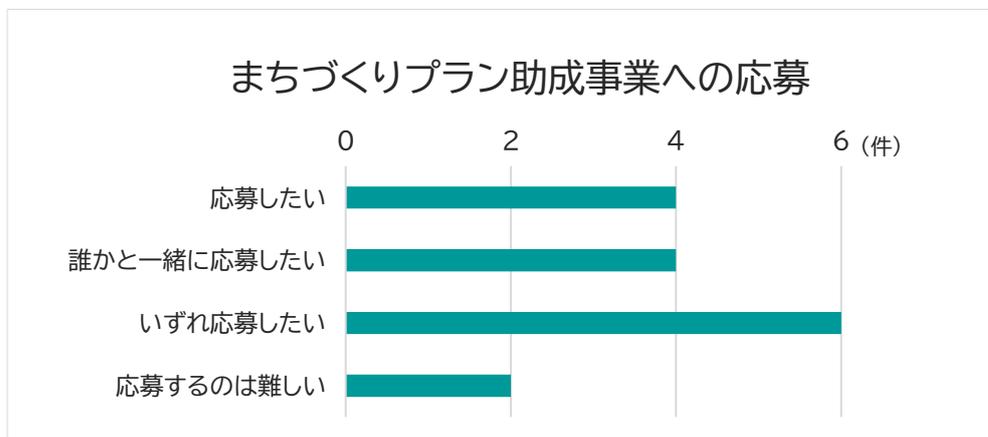
n=15

	回答数	割合
主体的・積極的に市民協働に関わりたい	10	66.7%
活動する仲間を見つけたい	6	40.0%
ボランティアとして活動したい	5	33.3%
もっと情報収集や勉強をしたい	10	66.7%
活動するつもりはない	0	0.0%
その他	0	0.0%



5. まちづくりプラン助成事業（まちプラ）について（複数回答あり）

	回答数	割合
応募したい	4	26.7%
誰かと一緒に応募したい	4	26.7%
いずれ応募したい	6	40.0%
応募するのは難しい	2	13.3%



## 6. ご意見・ご感想など

- ・学びの場と体験をさせていただきありがとうございました。ここで終わらないように続けていけるものを探していきたいです。
- ・参加させていただき感謝の思いがいっぱいです。ありがとうございました。皆さんの活躍を心よりお祈りいたしますとともに、私自身もさらに頑張っていきたいです。本当にありがとうございました。
- ・楽しかったです。ありがとうございました。
- ・新しい仲間と出会えました。ありがとうございました。これからもつながれる皆様、よろしく願います。
- ・4ヶ月間本当にありがとうございました。今後も色々と活動していくので、今回出会えた方々を大切にしながら進めていきたいと思っています。
- ・まちプラに応募します。引き続きよろしく願います。
- ・講座の運営お疲れ様でした。人との出会いの大切さやゆるやかにつながる大切さを感じました。これからも協働の学びを生かして交流を。
- ・自分自身とても勉強になることが多かったです。ありがとうございました。
- ・人とのつながり、大切にしていきたいです。ありがとうございました。
- ・具体的なイベント実施ができたので、イベントまでの流れなどを学習することができてとても学びになりました。スタッフの皆様のサポートあつてのイベントではあつたと思います。ありがとうございました。新しい出会いもあり、とても刺激になりました。重ねて感謝です。
- ・まちづくりアカデミーで地域の皆さんと社会活動を話し合うことで、繋がる安心感、誰かのお役に立てるのではないかと、自分の存在価値を肯定できる嬉しさを感じました。何か企画をするとき、一人では一歩下がってしまいますが、皆さんと知恵やアイデア、個性、得意とする資源を最大活用することで、地域が笑顔になり、より良い町づくりを築いていけるのかなと感じました。浦添市は魅力溢れる皆さんがたくさん住んでいらっしゃる。浦添の未来は明るいな！と感じました。ありがとうございました。

# 令和4年度浦添市まちづくりアカデミー

～人と地域と、ゆるやかにつながる～

## 受講生募集



日程変更！  
第1回講座  
無料公開

開催期間：令和4年8月24日(水)25日(木)～12月7日(水)[全8回]

場所：浦添市市民協働・男女共同参画ハーモニーセンター

対象：まちづくり生涯学習や市民協働に関心があり実践したい方

定員：30名

受講料：5,000円(開講日に徴収します)

申込締切：8月17日(水)22日(月) ※申込方法は裏面へ

※新型コロナウイルスの感染状況により、日程や開催方法などが変わる場合があります。

まちづくりアカデミーとは

まちづくり生涯学習と市民協働の推進を図るため、市民が市民協働に対する理解を深め、その取り組みに必要な知識や手法、その実践を学びます。

お申し込み・問い合わせ：特定非営利活動法人シンコペーション

TEL:080-7855-4979 / FAX:098-876-1896

E-mail:syncopation2022@gmail.com

主催：浦添市市民部市民協働・男女共同参画課

# 講座内容

回数	日時	内容	講師他
第1回	8/ 24日(水) 25日(木) 19:00~21:00 公開講座	開講式 トークセッション オリエンテーション	トークセッション 松本哲治市長 平敷雅氏(沖縄 VONS レオクラブ/ 学生団体 VONS 代表) 池原千佳子(NPO 法人シンコペーション理事長)
第2回	9/7 (水) 19:00~21:00	～市民協働とは?～ 「社会課題解決のために」すでに協働活動を実践されている方々の生の声を聞き、協働が身近なものであることを学ぶ。	松島朝也氏(コロナに負けるな! いきなりプロジェクト実行委員長) 脇詞音氏 池田茉奈氏(学生団体 VONS) ゴージャス理枝氏(女性を元気にする会代表) 奥平智子氏(フードバンクセカンドハーベスト 代表理事)
第3回	9/21 (水) 19:00~21:00	～企業・行政の協働事例～ 企業・行政も社会課題解決のために動いている! プロボノ、CSR そして ICT の力を活かした協働を学ぶ。	村野勝子氏(株式会社オーディフ代表取締役社長) 力宗 寛行 氏(沖縄日立ネットワークシステムズ) 浦添市市民部男女共同参画課職員 他1名
第4回	10/ 5(水) 19:00~21:00	市民協働をデザインする イベントのプランを立てよう	自分たちのできることを考え、市民協働のイベント を考える
第5回	11/ 2(水) 19:00~21:00	イベントに向けての実践活動	イベントを実行するための計画を作成する
第6回	11/6 (日)	イベント開催	受講生が企画したイベントの実施
第7回	11/16 (水) 19:00~21:00	まとめのワークショップ	イベントを振り返り、今後の活動について議論する
第8回	12/7(水) 19:00~21:00	発表と閉講式	年間成果と次年度に向けての夢を発表する。

※新型コロナウイルスの感染状況により、日程や内容、開催方法などに変更がある場合もございます。

**お申し込み (フォーム、メール、FAX) ・お問い合わせ**

**特定非営利活動法人シンコペーション**

TEL : 080-7855-4979 / FAX : 098-876-1896

E-mail : syncopation2022@gmail.com



お申し込みはこちらのフォームを  
ご利用ください。



[https://docs.google.com/forms/d/120GPyYvfozd0XagG\\_Qd148ju7KB57KHiPopIhfTACps/](https://docs.google.com/forms/d/120GPyYvfozd0XagG_Qd148ju7KB57KHiPopIhfTACps/)

(趣旨)

第1条 この要綱は、まちづくり生涯学習と市民協働の推進を図るため、市民が市民協働に対する理解をより深め、その取組に必要となる知識及び手法並びにその実践についてともに学ぶ講座を開設する浦添市まちづくりアカデミー(以下「アカデミー」という。)の実施に関し、必要な事項を定めるものとする。

(講座)

第2条 アカデミーの講座(以下「講座」という。)は、定期講座及び公開講座とする。

2 講座の内容は、次に掲げるものとする。

- (1) 市民協働に対する理解をより深め、その取組に必要となる知識及び手法に関すること。
- (2) NPOとの市民協働の実践に関すること。
- (3) その他まちづくり生涯学習と市民協働の推進に資すると認められること。

(対象者)

第3条 講座の対象者は、本市のまちづくり生涯学習及び市民協働に関心のある者とする。

2 市内に住所を有しない者が定期講座の受講を希望するときは、本市のまちづくりに取り組む意欲のある者を対象者とすることができる。

(定期講座の受講手続)

第4条 定期講座の受講を希望する者は、次の事項を記載した受講申込書を市長に提出するものとする。

- (1) 氏名
- (2) 年齢
- (3) 住所
- (4) 電話番号及びメールアドレス
- (5) 講座で学びたいこと及び市民協働により取り組みたいこと
- (6) その他受講にあたって必要な事項

2 市長は、前項の受講申込書を提出した者が前条の要件に該当すると認めるときは、受講を決定するものとする。

(受講料)

第5条 市長は、アカデミーの運営に必要な経費の一部を受講料として徴収することができる。

2 受講の決定を受けた者(以下「受講者」という。)は、受講料を市長が指定す

る日までに納付するものとする。

- 3 受講料は、受講者が講座を受講しない場合においても、返還しない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(受講決定の取消し)

第6条 市長は、受講者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、受講の決定を取り消すことができる。

- (1) 受講者が受講料を納付しないとき。
- (2) 虚偽の申込により受講の決定を受けたとき。
- (3) 他の受講者の迷惑となる行為のあったとき。
- (4) その他受講の決定を取り消すことがやむを得ない事情があるとき。

(受講証書の交付)

第7条 市長は、定期講座の受講を終えた者に対し、受講証書を交付するものとする。

(実施報告)

第8条 市長は、アカデミーの実施状況について、適宜に、浦添市まちづくり生涯学習推進本部及び浦添市まちづくり生涯学習推進協議会に報告するものとする。

(学長及び運営支援サポーター)

第9条 アカデミーの学長は、市長をもって充てる。

- 2 学長は、講座に参加することができる。
- 3 市長は、アカデミーの運営を支援するため、運営支援サポーターを置くことができる。

(庶務)

第10条 アカデミーの運営に関する事務は、市民部市民協働・男女共同参画課において処理する。

(委託)

第11条 市長は、アカデミーの運営の全部又は一部を委託することができる。

(雑則)

第12条 この要綱に定めるもののほか、定期講座の期間、定員、内容、受講手続及び受講料の額並びに公開講座の内容その他アカデミーの運営に関し必要な事項は、その都度、別に定める。

附 則(令和元年9月30日市民部長決裁)

この要綱は、令和元年10月1日から施行する。

附 則(令和2年3月9日市民部長決裁)

この要綱は、令和2年3月10日から施行する。

附 則(令和4年4月13日市民部長決裁)  
この要綱は、令和4年4月13日から施行する。

# 令和4年度 浦添市まちづくりアカデミー定期講座実施要領

令和4年4月19日市民部長決裁

この要領は、浦添市まちづくりアカデミー実施要綱(令和4年4月13日市民部長決裁)第12条に基づき、令和4年度浦添市まちづくりアカデミーの定期講座(以下「定期講座」という)の実施に関し必要な事項を定めるものとする。

## 1 目的

まちづくり生涯学習と市民協働の推進を図るため、市民が市民協働に対する理解をより深め、その取組に必要となる知識及び手法並びにその実践についてともに学ぶ。

## 2 テーマ、成果目標

### (1) テーマ

人と地域と、ゆるやかにつながる

地域の課題に気づき、共有する方法を学び、周りを巻き込みながらゆるやかに地域とつながる「まちづくり協働人材」を目指す。

### (2) 成果目標

- ①受講者が地域の課題を自らの問題として捉えることができるようになること
- ②受講者が協働によるまちづくりにゆるやかに関わること
- ③まちづくり協働を理解し取り組む市民等がゆるやかにつながり合うこと

## 3 定期講座の期間

定期講座の期間は、令和4年8月から同年12月までとする。ただし、やむを得ない事情が生じたときは、期間を変更することができる。

## 4 定員

定員は、30人とする。

## 5 内容

定期講座の内容及び日時は、別途作成する「令和4年度浦添市まちづくりアカデミー定期講座 企画運営業務委託仕様書」（以下、「仕様書」という。）に基づき、委託事業者と協働して定める。

## 6 受講手続

受講申込書の様式、提出方法及び提出期限は、仕様書に基づき委託事業者と協働して定める。

## 7 受講料の額

受講料は、5,000円とする。

## 8 公開講座の内容

公開講座の内容は、仕様書に基づき、委託事業者と協働して定める。

## 9 講座の運営

- (1) 講座の運営は、浦添市まちづくりアカデミー実施要綱（令和4年4月13日市民部長決裁）第11条に基づき、委託により行う。
- (2) 委託の内容については、仕様書により定める。

附 則(令和4年4月19日市民部長決裁)

この要領は、令和4年4月19日から施行する。





令和4年度浦添市まちづくりアカデミー事業報告書

発行日:令和5年3月吉日

編集・発行:浦添市市民部市民協働・男女共同参画課

〒901-2114 浦添市安波茶 2丁目 3番5号

電話 098-874-5711 FAX 098-874-5890

メール [siminkyodo@city.urasoe.lg.jp](mailto:siminkyodo@city.urasoe.lg.jp)